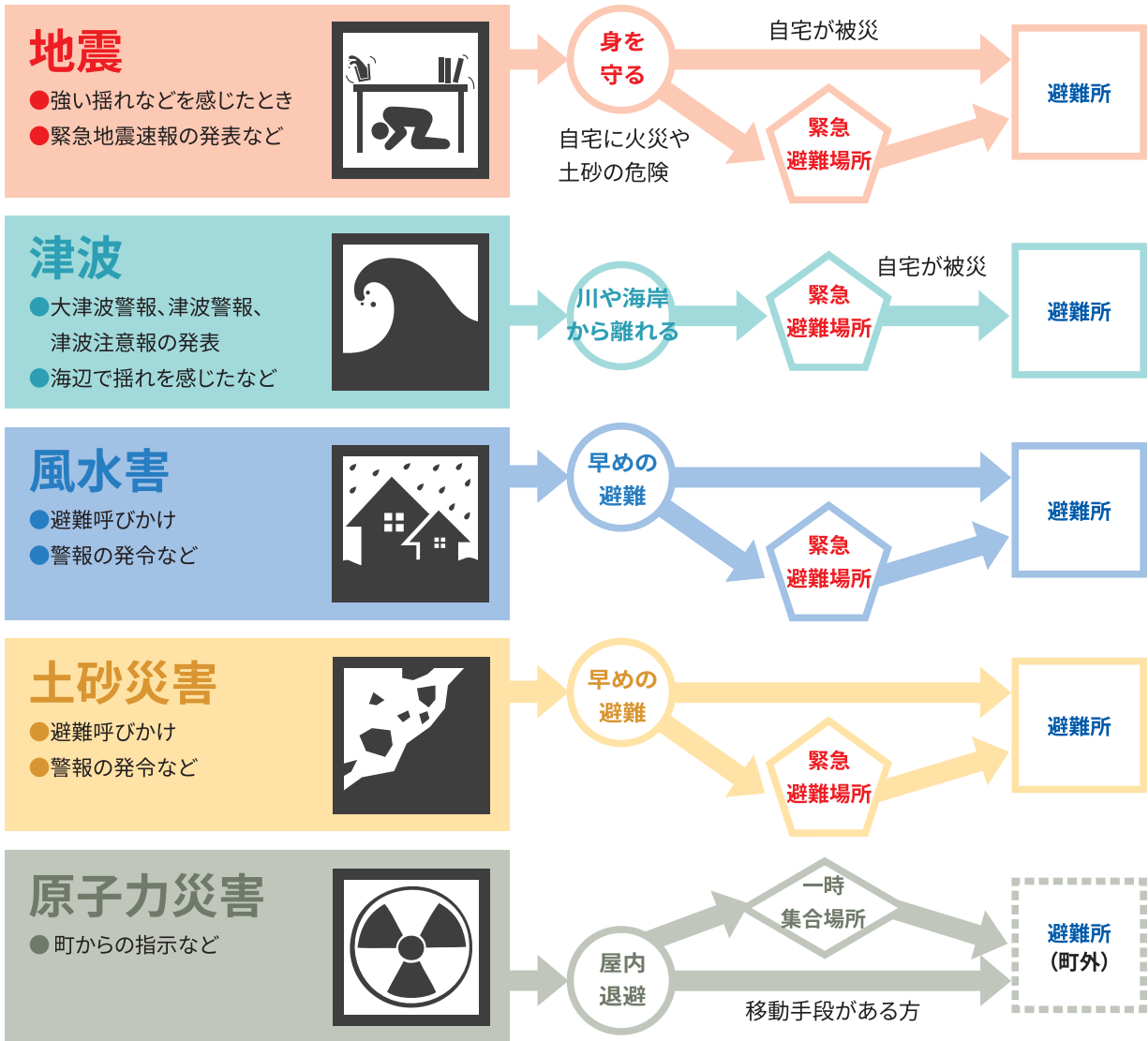


避難行動を知ろう

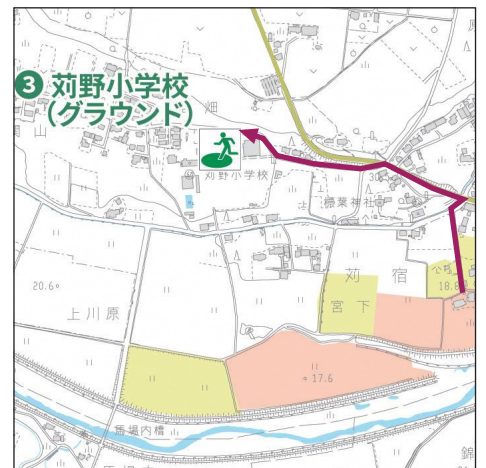
災害はその種類によって取るべき対応や避難する場所が異なります。
 対応手順や**緊急避難場所**・**避難所**を災害ごとに確認しておきましょう。



ハザードマップを活用しよう

万一の災害に備え、このハザードマップを活用して一人ひとりの防災力を高めましょう。

- 1 自宅の位置に印をつけましょう。
- 2 災害ごとに避難場所に印をつけ、避難経路を記入しましょう。
 (避難経路を決める際には、できるだけ土砂災害危険箇所やアンダーパスなどを避けましょう)
- 3 実際に避難経路を歩いて、安全を確認しましょう。
- 4 家族で話し合い、いざという時の避難場所や連絡の取り方などを確認しましょう。
- 5 地域みなさんと、災害時や避難時に協力し合うよう話し合いましょう。



(活用例)